



春日井ロータリークラブ

2022-23 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

「仲間を増やして奉仕をしよう」



会長：加藤 宗生
 副会長：川瀬 治通
 副会長：芝田 貴之
 幹事：下田 育雄
 会報委員長：速水 敬志

事務局：春日井市鳥居松町 5-45
 TEL：0568-81-8498
 FAX：0568-82-0265
 E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp
 HP：https://www.kasugai-rc.org/
 例会場：ホテルプラザ勝川



2022年9月2日（金）2524回（9月第1例会）

本日のプログラム

- ・点鐘
 - ・国歌
 - ・ROTARY SONG
 - ・ビジター・ゲスト紹介
 - ・交換留学生紹介
 - ・委員会報告
 - ・会長挨拶
 - ・卓話
 - ・国際奉仕委員会からの報告
 - ・幹事報告
 - ・点鐘
- 司会 会場委員会
 会長 加藤 宗生君
- 「君が代」
 「われら日本のロータリアン」
- 会長 加藤 宗生君
 ブレーデン・アレックス ヴァンデクリフ様
 谷口 仁恵様
 松崎 久美様
- 会長 加藤 宗生君
 鈴木 克幸君
 小柳出和文君
 幹事 下田 育雄君
 会長 加藤 宗生君
- 国際奉仕委員長

【和食ランチ形式】

前菜：若鶏塩焼き 玉子焼き お浸し

お魚料理：銀鮭味噌煮

お食事：ご飯 吸い物 香の物

デザート： 梨

	9月9日（金）	9月16日（金）	9月23日（金）	9月30日（金）
例会予定	例会 12:30～	例会 12:30～	休会	ガバナー補佐訪問
	卓話 日比 雄将君	祝福		11:30～会長幹事懇談会
		卓話 キナンレーシングチーム 石田 哲也様		12:30～例会行事 13:30～クラブ協議会

先週の記録

会長挨拶

会長 加藤 宗生君

皆さんこんにちは。

先週の幹事報告でも紹介されましたが、交換留学生の谷口怜美さんを8月12日にセントレアで出国の見送りをしてきました。また、8月20日に同じくセントレアでブレーデン君の入国を出迎えに行ってきました。地区のロータリーメンバーの方たちと10人以上で出迎えたからか、ブレーデン君、少し緊張していたような気がします。

それから、7月の第1例会の時も話しましたがセブロータリークラブが今年90周年を迎えます。セブロータリークラブの御田さんから8月18日に私のところに招待状のメールが届きました。内容を少し紹介します。

- ・11月25日の日中にはゴルフトーナメント(ゴルフをされない方はアイランドホッピングなどもご案内できます)、そして夜には歓迎会
- ・11月26日の日中にはセブロータリークラブのグローバル補助金を使ったプロジェクトをいくつかご案内、夜には懇親会
- ・11月27日の日中には市内観光、もしくは他に希望があればツアーを手配いただく。そして夜には90周年の記念式典をマルコポーロホテルにて開催します

皆様の参加をお待ちしております。

本日はおふたりの卓話を楽しみにしています。よろしく願い致します。

以上、私の挨拶と致します。有難うございました。

幹事報告 幹事 下田 育雄君

・次週の第一例会では、交換留学生のブレーデン君が例会に参加されます。

・また、例会に先立ちまして第3回理事会が開催されますので、参加対象者の方は出席をお願い致します。加えて、上程議案がある方は期日までに上程をお願い致します。

・9月から10月にかけて、ブレーデン君のウェルカムパーティーを親睦委員会を中心に考えていただいております。また詳細が決まりましたら、ご案内いたしますのでご参加いただければと思います。

・次週予告です。

-9月2日は新入会員の鈴木克幸君の新入会員卓話になります。

-9月9日は日比君の卓話で、最新の愛知県の県政情報をお話いただきます。

-9月16日はキナンレーシングチームの方の卓話になります。

-9月23日は休会です。

出席報告 委員長 下別府正樹君

会員 52名	出席 39名	出席率 75.0%
先々週の修正出席	出席 51名	出席率 100.0%

ニコボックス報告

委員長 下別府正樹君

- 加藤さん、伊藤さん卓話楽しみにしています 加藤 宗生君
- 岡本君、長谷川君、先日のセミナーへのご参加ありがとうございます。今後も宜しく願い致します 下田 育雄君
- 卓話でお耳をよごします 伊藤 正之君
- 下手な卓話ですみません 加藤 茂君
- 45年のアテンダンス表彰を受け、長きお付き合いに感謝。併せて、伊藤・加藤先輩の卓話を聞く喜びで 小川 長君
- DCMホールディングスが当家でCMを撮っています。グッドデザイン賞を推薦してくれるそうです 小川 茂徳君
- 今日も皆様に逢えるよろこびに 青山 博徳君
- 卓話を聞けるよろこびで 速水 敬志君
- 加藤先生、伊藤先生の卓話を楽しみに 近藤 太門君
- 加藤さん、伊藤さんの卓話を楽しみにしています 大西 信之君
- 加藤茂君、伊藤正之君 お二人の卓話を大変楽しみにしています 古屋 義夫君
- 先輩ロータリアンお二人の卓話を楽しみにしています 川瀬 治通君
- 両先輩の卓話楽しみです 和田 了司君
- 先輩お二方の卓話楽しみです 松尾 隆徳君
- お二人の卓話を楽しみにしています 峠 テル子君
- 卓話楽しみにしています
- 清水 勲君 大原 泰昭君 藤川 誠二君
- 山田 治君 朽本 正樹君 場々大刀雄君
- 北 健司君 宅間 秀順君 岩村 幸正君
- 社本 太郎君 岡本 博貴君 加藤 昭博君
- 風岡 明憲君 野間 峰彦君 長谷川久幸君
- 三上 努君 下別府正樹君

○ご協力ありがとうございます。

出席・ニコボックス委員会

卓話

加藤 茂君

皆様お元気ですか。老人クラブ副委員長というか落語でいえば二ツ目の加藤です。

資格者でニコボックスに最低限投じないと失格の恐れがあります。追徴金で復権可能、設立趣意書はそのうち(無期限)ということになっています。

コロナにウクライナに世界的な異常気象と災害が起きています。問題解決は私は小さいところか

ら始めたら良いと思います。岐路に立つということですが一度立ち止まる。ベルリンの町には躓きの石というのがあちこち埋められていて出会ったら立ち止まって考える（過去の過ちを考える）ようになっていたことを最近知りました。コロナは感染症ですから触れないようにすることです。そのための基本は手洗い、つまり清潔です。最近外科手術の発展はそれでした。ビニール手袋でおかずを取り分けるといふところが見られますが、これは役に立ちません。牛乳石鹸良い石鹸で水を流しながら手洗いすればウイルスはすぐ100分の1に減少、15秒洗えば1万分の1、30秒洗えば100万分の1になるようです。70%のアルコールを使ってください。そして換気をする、これが大事です。命があれば希望はあります、コロナパンデミックでがん検診が大幅に減っているのが現状です。コロナから逃れたつもりで、検診が遅れてがん死に捕まってははいけません。少し前の統計ですがコロナ感染は2年間で死亡は約20,000人、ところががんは年間死亡38,000人です。ということでどちらが重い問題でしょうか。迷うことはたくさんありますが、ここで我がロータリークラブが迷った話がケローナ姉妹提携のことで。何方かその経緯を話せと言われたことを覚えておりますので、ちょっと触れて報告します。迷いの原因は遠方すぎる、そして言葉の問題でした。

当時村地会長の時にケローナRCから申し込まれました。清水会員がよくご存じですが、すでに春日井市はケローナ市と提携していたからです。春日井市との関係もあり、結局私加藤そして川瀬会員、清水会員ほか家族と共に20名ほどでケローナに行きました。行事の詳細は省きますが、骨子日本及びカナダ側が取った行動に伴う費用は全てそれぞれが負担する。期間はどちらかが、もうやめようと通告すれば何の手続きも不要という事にしました。これはRCの提携クラブの間の通常の関係よりかなり自由になっているつもりです。このわけは、一つは相手のケローナのクラブは一つではなくケローナ市周辺に6~7クラブあり、そのどのクラブとも同様に行き来するという目的もあることです。(ケローナの歓迎会、ケローナクラブの様子、ケローナ市議会でのスピーチ、ゴルフ、春日井市ガーデン、ケローナクラブの様子…略)

私はケローナという一つの覗き穴で世界と日本との有りようを体験することは重要でこれもロータリーインターナショナルの存在価値だと思っています。ケローナ、コロナ、のことを加藤がお話ししました。簡単ですが、これで終わります。

卓話

伊藤 正之君

私の直前の会長、加藤茂君がコロナ禍に見舞われたと急報を受けまして次は私の番かと憂いましたが、

どうせなら26日までにと願いました。願い叶わず皆さんの目の前に立っている私は伊藤正之です。

さて、私の会長としての期が始まる前頃からアメリカの裁判所がR.Cの女性会員を受け入れないのは憲法違反という判決が伝えられて来ました。従って、私の会長の期が始まる前から、次期役員幹事と打ち合わせ女性会員の候補会員の選択を始めました。そのうち3名が会員候補としてクラブの催し物に出席していただき、R.Cの雰囲気慣れていただく様に心がけました。

私の会長としての期は1999年から2000年にかけてであります。早速例会に出席していただきました。又、女性会員につきましては、役員・理事の一部と一緒に他クラブの会に出席して慣れていただくようにしました。その後、クラブ内では若干の起伏がありましたが、分区代理の出席を得て、ある大きいクラブ夜間例会を行ったり、又、お寺で(会員がその寺の住職であった関係もあり)、そのお寺で例会を行い住職の法話をお聞きしました。又、年末には有志そろって大きい老人ホームを慰安に訪ねました。なお、近隣クラブと共に元村地会長の春日井コロニー施設で会員が色々な物を持ち寄ってバザーを開きました。1999年から2000年に変わることでコンピューターのプログラムミスにより大きな事故が発生するという、うわさが流れた中でニュージーランド、日本の日付変更線を迎え何事もなく新年を迎えることが出来ました。

以前アメリカへ出張した折り、偶然アメリカの或るR.Cの「秘書の日」の例会に出席しましてなかなか良い企画だとの印象を得ました。3月頃、我がロータリークラブの「秘書の日」と題し、事務員さんや会員をサポートする社員に出席をお願いし、日頃の努力に感謝の意を表すと同時にR.Cの活動の一端をお知らせいたしました。

ところで目を世界に転ずるとウクライナは核三原則を維持しながら通常兵器による猛烈な攻撃をロシアから受けています。

かなりの核はウクライナにありましたけれど、英米の勧めにより、殆どただ同然でロシアに移しました。ロシアの再三の警告にも関わらずNATOは東への不拡大を再三約束しながら、期をみて東方からの

要請もあり、東方へ拡大しました。

プーチンの再三の警告にも関わらずNATOはロシア隣国のウクライナもNATOの一員にしようと努力しました。プーチンは耐え切れず攻撃に踏み切りました。それ以前から軍事使節団は派遣されロシアの攻撃に備えようとしていましたが、ロシアの攻撃が始まると兵器はそのままにしてポーランドに退避しました。若しウクライナに今も核があればプーチンもこのような攻撃は出来なかったでしょう。プーチンは中国と結び独裁国家ベラルーシを仲間にして断固ロシアの権益を必死に守るつもりです。アメリカも世界に対する自由民主国家の盟主の誇りにかけて一步も譲らずと新兵器を次々と投入し対抗しています。日本が非核三原則を修正しなければ極めて危険となるでしょう。今や第三次世界大戦はすでに始まっているのでしょうか？

しかし、印象的だったのは屋嘉比親睦会委員長による北海道旅行でした。



委員会報告 出席・ニコボックス委員会
下別府 正樹君



委員会報告 プログラム委員会 藤川 誠二君



会長挨拶 加藤 宗生君



卓話 加藤 茂君



卓話 伊藤 正之君



幹事報告 下田 育雄君

<インターアクトクラブ記事>

報告でございます。

春日丘高校インターアクトクラブでは、年間数回のペースでスピーチの大会にエントリーしています。夏休みにもいくつか大会に出場してきましたので、報告させていただきます。

「全国高校生ボランティアアワード2022」という高校生のボランティア活動の企画を競う大会では、全国大会に出場しました。残念ながら各賞の受賞は逃してしまいました。

「2022 全国高校生ソーシャル ビジネス プロジェクト チャレンジアワード」という高校生のソーシャルビジネスの企画を競う大会では、何と全国優勝に当たる「文部科学大臣賞」を受賞することができました。過去最高の成果となりました。これもロータリークラブの方のご支援あってこそです。誠にありがとうございました。

これからもよろしくお願ひします。

